

新たな入札・契約方式の試行実施について

<維持修繕工事集約契約方式>

阪神高速道路株式会社では、『公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律』及び『公共工事の品質確保の促進に関する法律』を踏まえ、発注工事の内容に応じた入札契約方式を適用しているところですが、この度、6月27日公告の下記工事発注において、新たな入札・契約方式を試行適用します。

入札・契約方式

- 維持修繕工事集約契約方式

入札・契約方式の概要

- 同一工種かつ同種工事の維持修繕工事に関する競争参加申請・審査の手続を事前に一括して実施し、一定の工事実績等を有する者に対して、一定期間の競争参加資格の認定を実施します。
- 一定規模・区間での工事発注計画後、当該計画に基づき発注する各工事に対して競争参加資格認定者による入札を実施し、契約を締結します。

入札・契約方式の目的

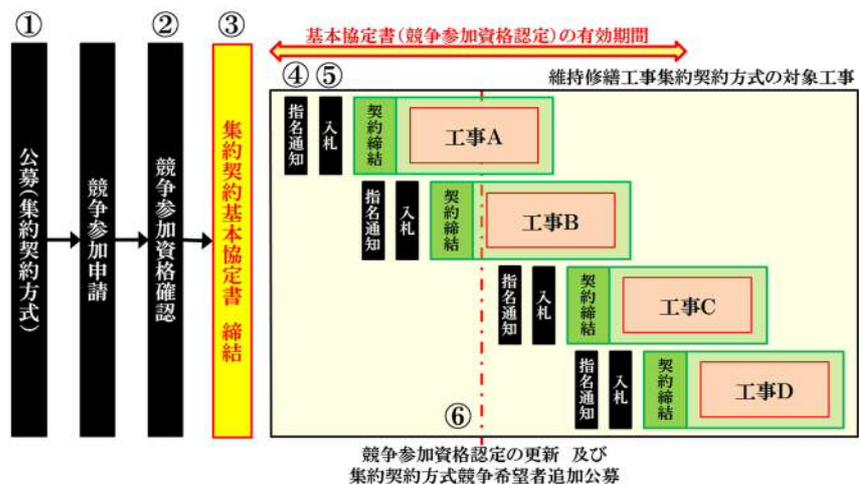
- 同一工種かつ同種工事の維持修繕工事に関する競争参加申請・審査の手続を事前に一括して実施することで、受発注者の手続の効率化等を図ります。
- 当該手続を事前に一括実施することで、工事発注計画後の速やかな入札手続の実施を図ります。

試行適用工事名

- 維持修繕工事集約契約方式（情報板更新工事等）

集約契約手続き等（概要）

- ① 維持修繕工事集約契約方式を適用する工事への競争参加希望者を公募します。
- ② 競争参加申請に基づき、当該契約方式に係る競争参加資格の確認を行います。
- ③ 認定者と当社との間で、集約契約方式に関する協定書を締結します。
- ④ 協定書に基づき、各工事の調達において、都度、指名通知を行います。
- ⑤ 開札後、工事契約を締結します。
- ⑥ 協定書の有効期間において、2年毎に実施される競争参加資格認定の期限を迎える場合は、次期の当該認定を受けたことをもって、引き続き協定書を有効なものとして取扱います。また、当該時点において、維持修繕工事集約契約方式への競争参加希望者の追加公募を実施します。



詳細については、試行適用工事の競争参加資格申請に関する揭示資料及び同説明書、集約契約基本協定書等をご覧ください。本試行を踏まえ、今後も工事特性等を考慮の上、当該契約方式を適用した工事調達を行っていく予定です。

[入札公告掲載場所] : 阪神高速企業情報サイト (入札契約情報) URL: <http://www.hanshin-exp.co.jp/company/nyusatsu/>
[問い合わせ先] : 工事内容及び申請手続き等＝揭示資料及び同説明書に記載の部署をご参照下さい
入札・契約方式等＝技術部技術管理課